

令和8年度 第2回あさお福祉計画及び地域包括ケアシステム推進会議

次 第

日時 令和8年7月31日（金）13時～

場所 麻生区役所第1B会議室

1 開会

2 議事

（1）第8期麻生区地域福祉計画の基本方針の内容について 資料 1

①基本方針1 区民が主役の地域づくり

②基本方針2 区民の暮らしを支える基盤づくり

③基本方針3 「ひと・もの・場」をつなぐ自助・互助の仕組みづくり

（2）麻生区地域福祉計画独自ツールの検討について 資料 2

（3）その他

麻生区長寿日本一アンケート「目標・日々のチャレンジ」について

「AIはシニアの味方、活用ガイド展」、「人生100年時代をポジティブに」
「げんき会作品展」について

3 閉会

第3回 令和8年9月25日（金）13時から第2会議室

第4回 令和9年2月5日（金）13時から 第2会議室

<配布資料>

・委員名簿

・座席表

・あさお福祉計画及び地域包括ケアシステム推進会議開催運営等要綱

・【資料1】 第8期麻生区地域福祉計画の基本方針の内容(案)について

・【資料2】 麻生区地域福祉計画独自ツールの検討について

・【参考資料】 麻生区長寿日本一アンケート

・【参考資料】 AIはシニアの味方、活用ガイド展

・【参考資料】 人生100年時代をポジティブに

・【参考資料】 げんき会 作品展

あさお福祉計画及び地域包括ケアシステム推進会議委員

(敬称略、順不同)

	区 分	団体名など	氏 名	備 考
1	学 識	田園調布学園大学	村井 祐一	
2	区 民	公募区民	植木 昌昭	
3	団体推薦	麻生区町会連合会	高橋 慶子	
4	〃	NPO 法人あさお市民活動サポートセンター	岡部 俊幸	
5	〃	麻生区民生委員児童委員協議会	森 眞澄	
6	〃	川崎市医師会麻生区医師会	吉松 昭彦	
7	〃	麻生区民生委員児童委員協議会 主任児童委員部会	吉垣 君子	
8	〃	麻生区地域包括支援センター連絡会議	玉野 朋美	
9	〃	麻生区地域自立支援協議会	平井 祐樹	
10	〃	麻生東地区社会福祉協議会	佐野 幸子	
11	〃	柿生地区社会福祉協議会	依田 明子	
12	関係機関	麻生区社会福祉協議会	小林 正樹	

事務局名簿

	所 属 ・ 役 職	氏 名	備 考
1	地域みまもり支援センター所長	藤原 亮子	
2	地域みまもり支援センター副所長	大塚 吾郎	
3	地域ケア推進課長	雨宮 米美	
4	地域支援課長	梅澤 直美	
5	児童家庭課長	大場 高敏	
6	高齢・障害課長	岩丸 和則	
7	保護課長	大町 法久	
8	衛生課長	江口 麻樹	
9	保育所等・地域連携担当課長	前崎 牧子	
10	危機管理担当課長	青柳 努	
11	企画課長	田島 歳宜	
12	生涯学習支援担当課長	宮島 登	
13	地域ケア推進課 企画調整係長	池田 賢一	
14	地域ケア推進課 企画調整係 主任	麻生 淳一	
15	地域ケア推進課 企画調整係	荒井 美佳子	

令和8年度 第2回あさお福祉計画及び地域包括ケアシステム推進会議
座席表

(敬称略、順不同)

		吉垣 君子	森 眞澄	吉松 昭彦	村井 祐一		
		●	●	●	●		
佐野 幸子	●					●	高橋 慶子
依田 明子	●					●	岡部 俊幸
小林 正樹	●					●	平井 祐樹
植木 昌昭	●					●	玉野 朋美

●	●	●
---	---	---

地域ケア推進課
雨宮

事務局長
藤原

地域みまもり
支援センター
大塚

●	●	●
---	---	---

地域ケア
麻生

地域ケア
池田

地域ケア
荒井

傍聴席	傍聴席
-----	-----

【オンライン出席】

地域支援課長
児童家庭課長
高齢・障害課長
保護課長
衛生課長
保育所等・地域連携担当課長
危機管理担当課長
企画課長
生涯学習支援担当課長

あさお福祉計画及び地域包括ケアシステム推進会議開催運営等要綱

(設置)

第1条 この要綱は、あさお福祉計画（以下「福祉計画」という。）及び地域包括ケアシステムに係る取組を推進するため、あさお福祉計画及び地域包括ケアシステム推進会議（以下「会議」という。）の運営に関し、必要な基本事項を定める。

(目的)

第2条 区長は、福祉計画及び地域包括ケアシステムの推進に関し、次に掲げる事項について、会議の委員の意見を求める。

- (1) 福祉計画の策定及び変更に関すること
- (2) 福祉計画の進捗状況に関すること
- (3) 麻生区における地域包括ケアシステムの推進及びネットワーク構築に関すること
- (4) 前各号に定める事項の他、会議で必要と認める事項

(委員)

第3条 会議の委員は、次に掲げる者に就任を依頼する。

- (1) 学識経験者
- (2) 関係団体代表者
- (3) 公募市民

2 前項の委員のほか、特別及び専門的事項に関する意見を求めるため、区長において必要があると認めるときは、推進会議に臨時の委員を置くことができる。

(任期)

第4条 委員の任期は、あさお福祉計画の計画期間と同一とする。ただし、再任を妨げない。

(庶務)

第5条 会議の庶務は、麻生区役所地域みまもり支援センター（福祉事務所・保健所支所）地域ケア推進課において処理する。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、平成28年10月14日から施行する。

(旧要綱の廃止)

- 2 あさお福祉計画推進会議開催運営等要綱（２６川麻地保第１２４１号）は廃止する。
（あさお福祉計画推進会議開催運営等要綱の廃止に伴う経過措置）
- 3 この要綱の施行の際、現に前項の規定による廃止前のあさお福祉計画推進会議開催運営等要綱第３条の規定により就任を依頼されたあさお福祉計画推進会議の委員である者は、この要綱の施行の日に第３条の規定により会議の委員として就任を依頼されたものとみなす。

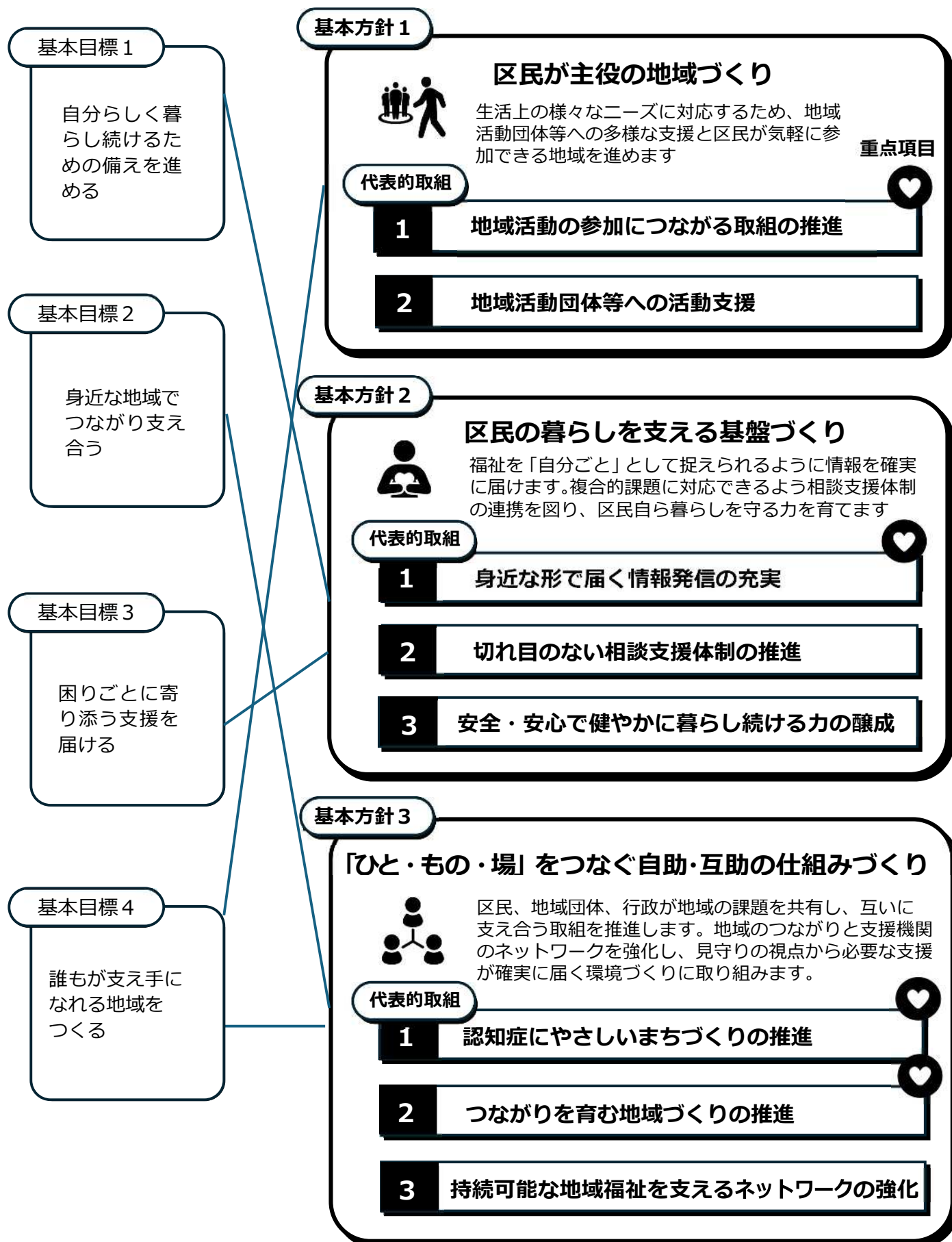
附 則

この要綱は、平成３０年２月１９日から施行する。

附 則

この要綱は、平成３１年４月１日から施行する。

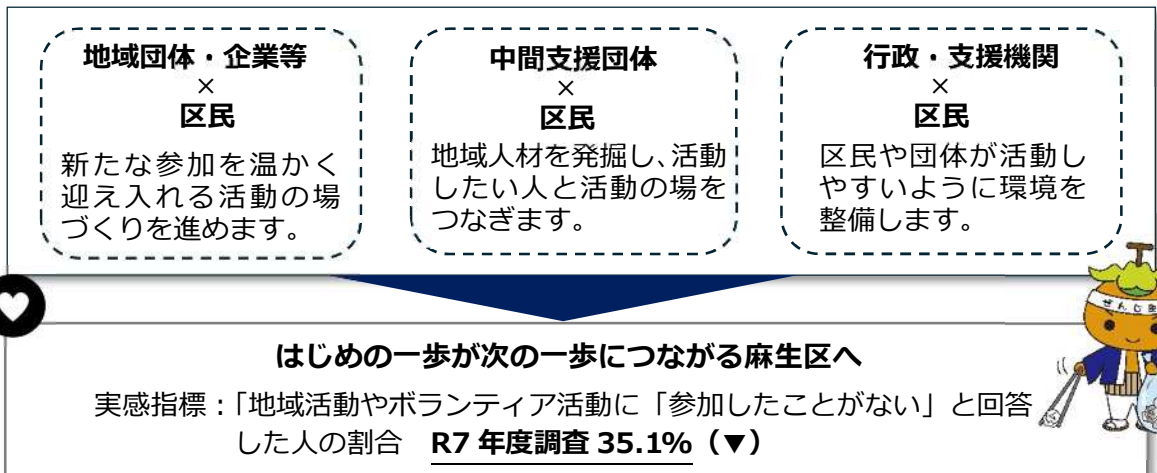
第 8 期麻生区地域福祉計画の体系



基本方針 1 区民が主役の地域づくり

取組 1 地域活動の参加につながる取組の推進 【重点項目①】

- 区民一人ひとりの関心や経験、得意分野を地域の力として生かせるように、ボランティアや地域活動に関わる人材の発掘と育成に取り組みます。
- 身近な公園などで行われる「健康体操」や「健康ウォーク」など様々な地域活動に、区民同士で声をかけ合いながら、誰もが気軽に参加できるきっかけづくりを進めます。
- 中間支援機関等と連携して学びや交流の機会の充実を図るとともに、地域デビューの相談窓口を通じて区民が活躍できる受け皿を広げ、多様な活動へとつなげていきます。



実態調査
問 3 4

紹介事例①

地域で健康づくりや食をテーマに活動するボランティアの育成講座を実施しています。講座を通じて、運動の楽しさや大切さ、食生活の改善を広め、地域における主体的な健康づくり活動の推進を図っています。



紹介事例②

麻生区市民活動団体検索サイトでは、自らの希望分野やライフスタイルに合った活動団体を探して、その団体情報を閲覧できます。「認定 NPO 法人あさお市民活動サポートセンター」、「麻生区社会福祉協議会」、「麻生市民館」が協力して運営しています。

QR

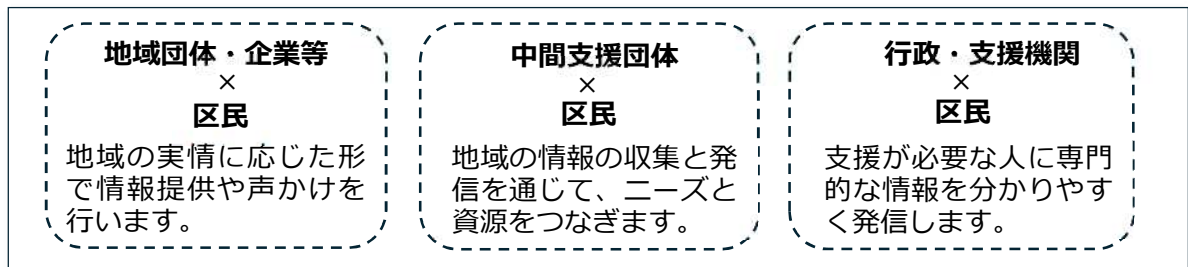
取組 2 地域活動団体等への活動支援

- 地域にある人や場、仕組みなどを生かしながら、地域活動団体やグループが継続して活動できるよう、立ち上げや運営を支援します。
- 地域に関連した情報提供や専門的な相談の機会を充実させるとともに、講師の派遣や支援制度の紹介を通じて活動の広がりを生み出し、活性化を図ります。
- 団体の提案やアイデアをくみ取り、それらを地域の実情や課題に照らし合わせながら磨き上げ、実効性のある取組へと支援していきます。

基本方針 2 区民の暮らしを支える基盤づくり

取組 1 身近な形で届く情報発信の充実 【重点項目②】

- 地域福祉を「自分ごと」として捉えられるよう、市政だよりやホームページ、SNSなどを活用して情報発信を行うとともに、地域への関心や理解を深める機会を提供します。
- 子育て世帯や高齢者、障害のある人などが必要な支援につながるよう、状況に応じた情報提供の充実を図ります。
- 区民が安心して生活できるように、健康づくりや介護予防、感染症対策、防災、防犯など、暮らしに身近な情報を分かりやすく伝え、地域で共有していきます。



地域福祉をもっと身近に感じる麻生区へ

実感指標：川崎市地域福祉計画について、「知らない」と回答した人の割合

R7年度調査 74.8%(▼)

実態調査
問 10

紹介事例

麻生区では、X（旧 Twitter）による広報活動を行っています。
幅広い層に向けて様々な情報を発信しています。



取組 2 切れ目のない相談支援体制の推進

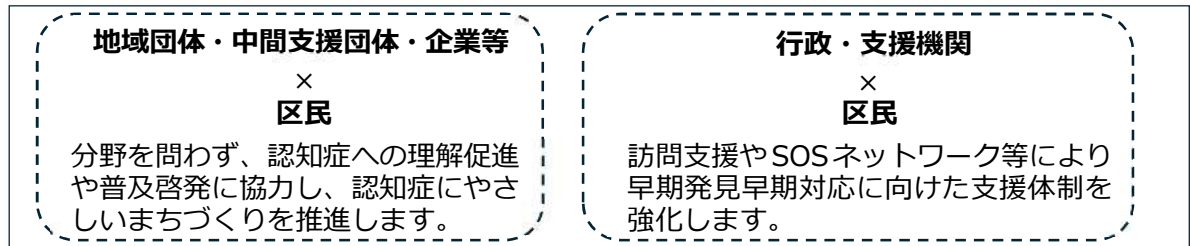
- 子どもから高齢者、障害者まで幅広い対象に対し、専門職と関係機関が連携しながら暮らしを支える相談体制の充実を図り、早期の気づきを適切な支援につなげます。
- 要保護児童や認知症高齢者等への支援について、関係機関等との連携体制の充実を図り、権利擁護の視点に立って、虐待の早期発見・早期対応や成年後見制度の利用促進に取り組めます。

取組 3 安全・安心で健やかに暮らし続ける力の醸成

- 一人ひとりが健康づくりや介護予防について学び、地域の人とのつながりを大切にしながら、自ら健康の維持・増進に取り組めます。
- 一人ひとりの防災力を高めるため、災害に対する家庭での備えや避難方法について理解を深め、災害時に適切な行動をとれるようにします。また、避難に支援が必要な人は、個別避難計画の作成に取り組めます。
- 警察署などと連携した防犯活動や啓発を通じて防犯意識を高め、安全・安心な暮らしを守ります。

取組1 認知症にやさしいまちづくりの推進 【重点項目③】

- 認知症の正しい理解を深める普及啓発と地域住民の交流機会の充実を図り、介護予防を進めるとともに、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを推進します。
- 認知症サポーターの養成や認知症にやさしいお店の表彰など、オレンジプロジェクトを通じて、当事者・家族を地域で支えるつながりを広げます。



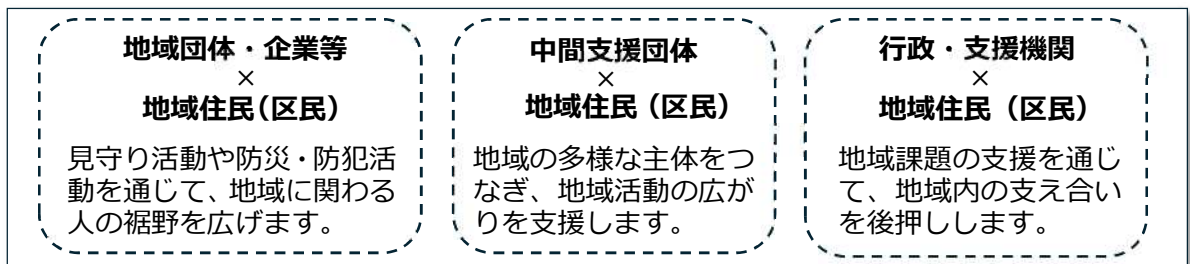
認知症にやさしいまち あさお へ

実感指標：「認知症の人と喜びや楽しみを分かち合える」に「そう思う」、「ややそう思う」と回答した人の割合 **R7年度調査 52.4% (▲)**

実態調査
問 33-2

取組2 つながりを育む地域づくりの推進 【重点項目④】

- 身近な地域における施設や関係機関の機能・役割を周知、活用し、子育て世代、高齢者、障害のある方など、世代や立場を超えた住民同士の交流や相談を促進することで、社会的孤立を防ぎ、日常生活圏域を目安とした地域活動や相互支援の広がりを図ります。
- 地域の結びつきを基盤とした、自主防災やパトロール等の取組を通じて、地域の防災力および防犯力の向上を図ります。「高齢者見守りネットワーク事業」の協力事業者や民生委員・児童委員等とともに、住民主体で見守り、支え合う地域づくりを推進します。



人と人との地域の輪が広がる麻生区へ

実感指標：「あなたは、ふだんご近所の方とどの程度のつきあいをしていますか」に「ほとんどつきあいが無い」と回答した人の割合 **R7年度調査 15.7% (▼)**

実態調査
問 12

取組3 持続可能な地域福祉を支えるネットワークの強化

- ネットワーク会議やイベントなどを通じて、支援機関や団体が地域福祉計画の推進に向けて分野を超えた連携を深め、それぞれの機能や役割を発揮しながら、区全体の地域福祉体制の強化を図ります。

麻生区地域福祉計画独自ツールの検討について

パンフレット作成方針(案)

1 現状と課題

これまでの地域福祉計画概要版は行政施策や事業内容の説明が中心となっており、区民や団体が自らの活動や参加につなげる視点が十分ではなかった。また、地域福祉計画に対して、どのように参加・参画できるのかが伝わりにくい状況にあった。

2 作成目的(アウトカム)

地域福祉計画の概要に加え、地域活動や相談、交流への参加を促す入口として位置付ける。情報提供型から行動促進型への転換を図る実践的なツールとして作成する。

区民一人ひとりが地域福祉を自分事として理解し、自らできる活動や参加方法を認識すること。また、団体・機関等の組織が地域福祉計画との関わりを理解し、主体的な参画や連携につながることを目指す。

3 掲載内容の考え方

事例は活動のきっかけから現在、今後の展望までをストーリーとして掲載する。紙面では象徴的な事例を紹介し、詳細や続編などはウェブ等で補完していくことを検討する。

4 内容案

- ・区民主体、つながり、自助・互助、情報発信、認知症等をテーマとしていれる。
- ・自助を「適切に誰かに頼る力」として捉え直し、支え合いの循環につながる考え方を示す。
- ・相談窓口ごとの役割を説明するのではなく、「どこに相談しても必要な支援につながる」ことをわかりやすく伝える。
- ・支援団体や関係機関が、現在の活動が地域福祉計画のどの目標や方向性につながっているのかを把握できる自己点検ツール(チェックシート)があると効果的である。

5 対象別の方向性(案)

・対象者に応じて、伝える内容や表現方法を整理するため、二つの方向性に区分して検討を進める。

区分	団体向け	一般区民向け
目的	地域福祉計画に係る連携・協働の促進、地域課題の共有、	地域福祉への理解と参加促進、行動変容
主な内容	計画の方向性、役割、地域資源、支援ネットワーク、協働事例	身近な事例、参加方法、相談先、地域でできること
表現	実務や連携を意識した内容	わかりやすさと共感を重視した内容

6 今後の検討事項

- ・掲載事例の選定
- ・連携や行動変容につながる紙面構成の検討
- ・取材時期と取材
- ・編集と校正
- ・ウェブとの連携方法

教えてください！

あなたの目標と日々のチャレンジ



「長寿日本一その先へ」～ついに第4弾！～

令和5年に公表された平均寿命では、麻生区が男女ともに「長寿日本一」となりました！（男性84.0歳、女性89.2歳）

麻生区では、長寿日本一という結果を受け、健康寿命の延伸を目指した取組に加え、「長寿日本一その先へ」と題し、「心の健康」につながる幸せに着目した取組を進めています。これまで、令和5年度「健康の秘訣」、令和6年度「幸せを感じる瞬間」、令和7年度「自分自慢」についてアンケートを実施しました。



←令和7年度の「自分自慢」アンケート結果はこちら！

令和8年度のテーマは「目標・日々のチャレンジ」。

「将来●●の選手になる！」といった大きな目標でなくても、「●●さんみたいな人になりたい」や、「毎日●●を続ける」「月1回●●に参加する」など、日常生活での目標やチャレンジを皆さんでシェアしてみてください。既に目標やチャレンジしていることがある方もまだない方も、今回のアンケートを目標や生活を考えるきっかけにして充実した毎日を過ごしてください。

Q1. 目標にしている（憧れている・見本になる）人は誰ですか（最大3つまで選択）

※可能であれば（ ）に、内容を簡単に記入してください。

（例）家族（お母さん・お父さん） 学校の先生・恩師（中学の部活の顧問）

- | | | | |
|--|---|-----------------------------------|---|
| ☐ 家族（ | ） | ☐ 友人・仲間（ | ） |
| ☐ 地域の人（ | ） | ☐ 職場の人（ | ） |
| ☐ 学校の先生・恩師（ | ） | ☐ 有名人・著名人（ | ） |
| ☐ 参加している活動や団体のメンバー（ | ） | | |
| ☐ その他（ | ） | | |

-2 その方のどんなところを素敵だと感じていますか

Q2. 目標や日々チャレンジしていることはありますか（最大3つまで選択）

※可能であれば（ ）に、内容を簡単に記入してください。

（例）スポーツ（サッカーの日本代表になる） 推し活（●●のライブに行く）

生活リズム・習慣（毎日●●歩歩く） 人間関係（大切な人に思いを伝える）

- | | | | |
|------------------------------------|---|------------------------------------|---|
| ☐ 健康・体調管理（ | ） | ☐ 勉強・資格（ | ） |
| ☐ 生活リズム・習慣（ | ） | ☐ 人間関係（ | ） |
| ☐ 仕事・キャリア（ | ） | ☐ 趣味（ | ） |
| ☐ スポーツ（ | ） | ☐ 文化・芸術（ | ） |
| ☐ コレクション（ | ） | ☐ 推し活（ | ） |
| ☐ 地域活動（ | ） | ☐ 人の役に立つ！（ | ） |
| ☐ 生きる！（ | ） | ☐ 目標を見つける！（ | ） |
| ☐ 幸せになる！（ | ） | ☐ その他（ | ） |

裏面に続く

(どうしてそれを目指にした、チャレンジしているかなど)

--

☐大好きです ☐好きです ☐普通 ☐あまり好きではない
☐好きではない (T T) ☐その他 ()

☐小学生以下 ☐中学生 ☐15歳～19歳 ☐20歳～39歳
☐40歳～64歳 ☐65歳～74歳 ☐75歳～84歳 ☐85歳以上
☐回答しない

☐ 男性 ☐ 女性 ☐ 回答しない

☐麻生区内 ☐川崎市内（麻生区外） ☐川崎市外

記載いただいた目標について、後日インタビューさせていただく場合があります。
もしインタビューにご協力いただける場合は、下記枠内にご連絡先をご記入ください。
(インタビュー内容は麻生区 HP や麻生区チャンネル等での公開を検討しています。)

メールアドレス・電話番号等

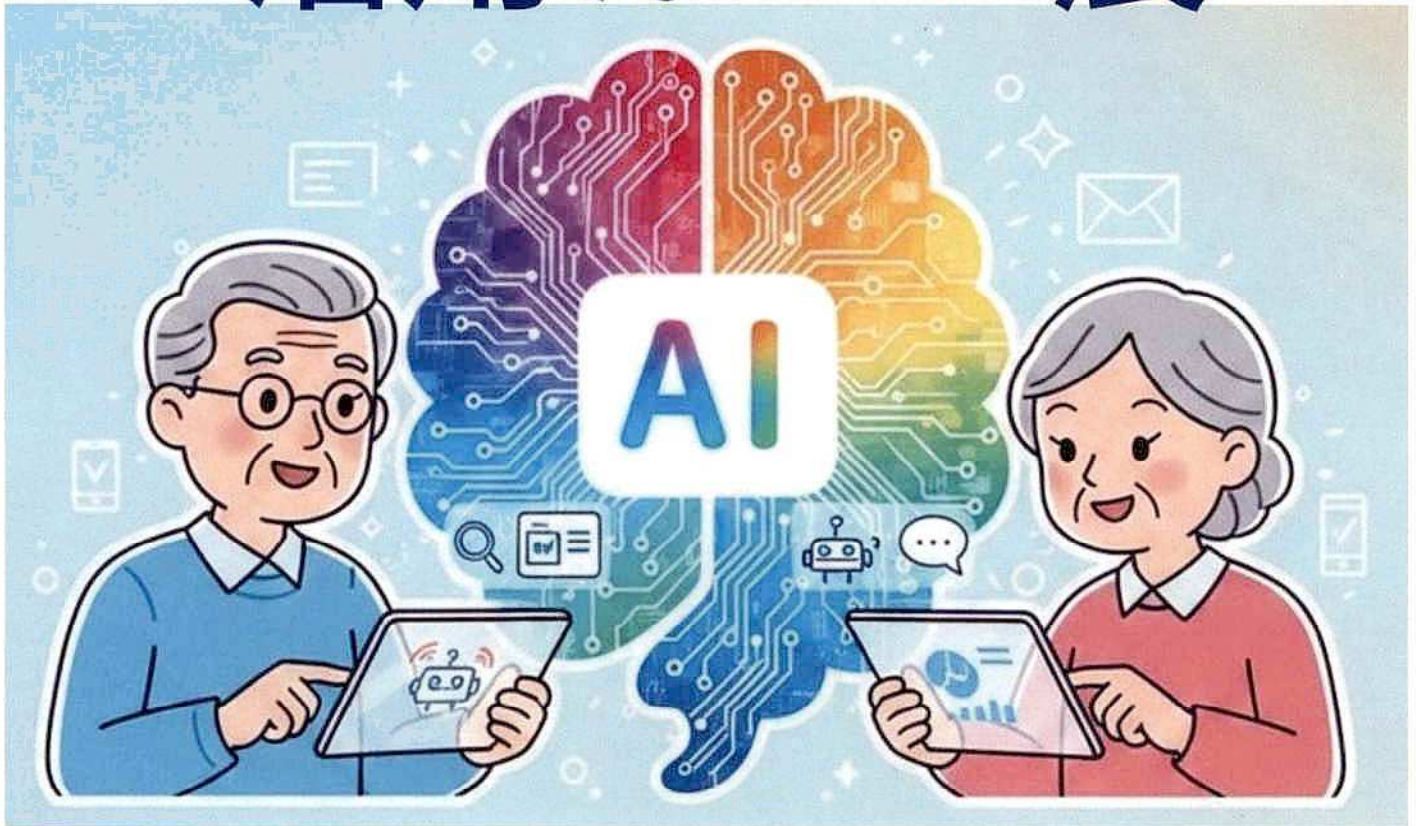
麻生区役所 地域みまもり支援センター
地域ケア推進課 企画調整係
電話: 044-965-5303

2次元コードからも
回答いただけます！



ご記入いただいた内容は、区のホームページや区役所内などに掲示される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

AIはシニアの味方 活用ガイド展



2026.8.17月**～26**水 10:00～17:00

8.23(日)はお休み、22(土)、26(土)は10:00～12:00

麻生区役所 ロビー

- ①シニアAI活用事例のパネル展示など
 - ・活用事例パネル展示（50点の処方箋）
 - ・AI活用入門ガイドなど（大型PCモニターにて）
- ②シニアAI活用のご説明
 - ・シニアAI活用実演 & AI対話体験コーナー
 - ・シニアAI倶楽部作品展示
- ③シニアAI活用講習会 無料
 - ・期日： 8月26日（水）14:00～15:30（会期最終日）
 - ・場所： 区役所第1会議室（定員50名）予約は展示会場にて

共催：シニアAI研究所、シニアAI倶楽部

協力：川崎市麻生区

受講生
募集!!

令和8年度 麻生市民館 市民自主学級

人生100年時代を ポジティブに!

“これからの私”を考える

麻生区は“長寿日本一”のまち。

だからこそ、元気に活躍する高齢者の姿そのものが、未来の世代に
「齢を重ねるって素敵だ」と伝える力になります。

本講座は、「新しいご隠居スタイル」をテーマに、これからの生き方を共に学び、
地域の知恵を持ち寄りながら、人生後半をより豊かにするヒントを探ります。

9月12日 **土**

視聴覚室

高齢者への川崎市の対応を学ぶ
高齢者の福祉について学び、
楽しく暮らせる川崎市の対応を知る

講師：地域みまもり支援センター
高齢・障害課職員

9月26日 **土**

第1会議室

認知症について学ぶ
認知症（80歳以上になると6人に一人が）
になる前に知っておこう。

講師：おれんじあさお共同代表 倉石知恵美
（川崎市認知症介護指導者）

会場：麻生市民館

時間：14時～16時



主催 川崎市教育委員会

実施機関 麻生市民館（指定管理者：あさお・未来共創パートナーズ）

定員 各回 30名（先着順）

○申し込み

2026年8月1日（土）午前9時から麻生市民館HP・電話・窓口にて（先着順）

【麻生市民館】川崎市麻生区万福寺1-5-2 ☎ 044-951-1300



9月

講座内容

場所：麻生市民館
時間：14～16時

9月の講座は8月1日から受付

12日(土曜)

視聴覚室

高齢者への**川崎市の対応**を学ぶ高齢者の福祉について学び、**楽しく暮らせる川崎市の対応**を知る

川崎市には高齢者の皆様が利用できる様々なサービスや制度がございます。

今回は様々な制度の中から、介護保険制度を利用するために必要となる

介護認定の流れについて詳しくお話させていただきます。皆様が住み慣れた地域で**安心して楽しく暮らしていけるよう**、

介護保険制度について一緒に学んでいきましょう。

講師

地域みまもり支援センター 高齢・障害課職員

住み慣れた地域で
自分らしく安心して
暮らし続けるために。

26日(土曜)

第1会議室

認知症について学ぶ認知症(80歳以上になると**6人に一人**が)になる前に知っておこう。

講師

おれんじあさお
共同代表
倉石知恵美
(川崎市認知症
介護指導者)「認知症」は誰もがなりうる長生きの証です。
しかし、認知症になると何もできなくなる等の
偏見や誤解があるのも事実です。本人も仲間も、知っていたら
違う人生を歩めるし、
何といてもポジティブに
捉えることができるでしょう。人生**100**年時代！

備える事でできることは沢山あります。

さあ、知ってください！！

ポジティブメッセージをお伝えします。

正しい知識

早めの気づき

みんなで支え合う

知ることで、未来はもっと明るくなる！❤️

自分や家族の
安心につながる困ったときの
対処法がわかる地域で支え合う
きっかけになる自分らしい人生を
これから！

企画・運営

希望のご隠居プロジェクト

— 70 歳からのアートのある暮らし —

シニアプロジェクト

げんきかい

作品展

開催日時

2026 年 7 月 31 日 (金) ~

8 月 2 日 (日) 10:00 ~ 17:00

@麻生市民館ギャラリー

(川崎市麻生区万福寺 1-5-2)

◎夏休み特別企画

ウッドバーニング体験会 同時開催!

熱したペンで木の板に絵や文字を描く、
木工アート体験です。(※無料)

水彩画、写真、絵手紙、

コラージュ、刺繍、工芸・・・

同じ世代、同じ仲間でも、

表現はこんなにも違う。



STILL BURNING

An exhibition of works by artists in their 70s and beyond

展示作品 絵画・写真・ウッドバーニング・絵手紙 など

主催 げんきかい作品展プロジェクト

後援 川崎市麻生区 / 川崎市教育委員会

NPO 法人しんゆり・芸術のまちづくり



連絡先: Tel.044-955-3463(矢澤) ✉ genki@asao-ku.com



仲間と出会い、趣味と出会い、
新しい自分と出会う。

70代からの「やってみたい」が、
こんな作品になりました。

■水彩画

堀 祐之「生田緑地」「東尋坊」ほか
西村 正克「ニューグランドホテル」「三溪園の夏」ほか
野間 章子「外交官の家、横浜」「三溪園の水鳥達」ほか
矢澤 耕一「三溪園の秋」

■絵画

東川 禊男「似顔絵」

■色鉛筆画

杉森 正男「三溪園記念館庭園」

■絵手紙

杉森 正男／野間 章子／堀 祐之／矢澤 耕一

■ウッドバーニング

杉森 正男「バラの花」「名画を観る猫たち」ほか
東川 禊男「猫」

■コラージュ

杉森 正男「名画美術館」
堀 祐之「和の気持ち」
矢澤 耕一「男のこころ」
東川 禊男「絶景盛沢山」

■写真

東川 禊男「ガタンゴトン」(電車と桜のコラボ)ほか
植木 昌昭「海との世界」「孫との世界」
吉澤 純子「息子との思いで」

■バードカービング

太田 行英「カイツブリ」

■工芸

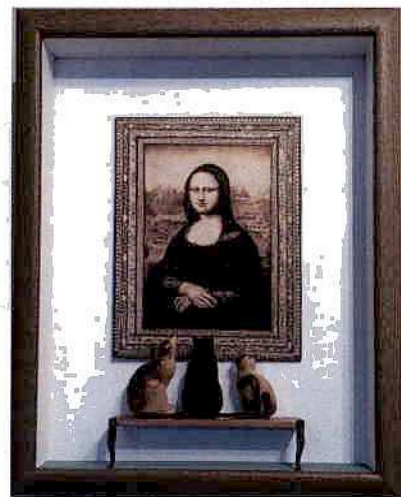
児玉 陽子「朝顔」「オウム」ほか

■木と紙のオブジェ

ささきなおこ「Wood × Chiyogami」

■刺繍 embroidery

ささきなおこ「ちいさな刺繍の花畑」



見るだけじゃない作品展

会場では
「ウッドバーニング体験会」も開催します。

熱したペンで木に絵や文字を描く
木工アートに挑戦してみませんか？

世界でたったひとつの作品作り
お子さまから大人まで楽しめます。
(予約不要・参加費無料)

私は以下の日時に会場でお待ちしています。

	7/31(金)	8/1(土)	8/2(日)
10:00 ~ 13:30			
13:30 ~ 17:00			